

令和2年度第1回上越市地域包括支援センター運営協議会 次第

日時：令和2年10月23日(金)

午後7時から8時30分

会場：福祉交流プラザ 第1会議室

1 開会

2 あいさつ

3 会長選出

4 議題

令和元年度地域包括支援センターの実績 (資料1～4)

(1) 重点取組

(2) 業務内容

令和2年度地域包括支援センターの運営状況 (資料5)

(1) 重点取組

(2) 業務内容

令和2年度すこやかに老いるための市民啓発講座の実施状況 (資料6)

5 その他

6 閉会

## 令和元年度地域包括支援センターの実績

## (1) 令和元年度重点取組

## ① 上越市版地域包括ケアシステムの構築

令和2年度から、地域包括支援センターの業務に障害のある人やひきこもり、生活困窮者の相談機能を付加し、地域における相談機能を強化する。

## ② 上越市認知症施策総合戦略(上越市版オレンジプラン)に基づく認知症施策の推進

市民が認知症を正しく理解し、全ての認知症の人が安全・安心な生活を送ることができる状態とするため、認知症の予防や早期発見の重要さなど、認知症に関する正しい理解の普及啓発に努める。

地域包括支援センターが認知症に関する知識や対応能力を高め、地域で気軽に認知症の相談ができる「認知症なんでも相談室」の役割を担う。

## (2) 令和元年度業務内容

## ① 総合相談支援業務

地域の高齢者の相談業務、実態把握、福祉サービスの調整等を実施

＜総合相談支援業務の相談対応実績 延べ件数＞ (単位：件)

区 分	平成 30 年度	令和元年度
介護保険	23,873	26,505
高齢者や介護者の健康	12,587	13,061
医療	6,592	7,081
保健・福祉サービス	5,252	6,301
介護方法や介護の悩み	4,661	4,997
実態把握	7,918	8,055

※各地域包括支援センターの実績は、資料2を参照

## ② 権利擁護業務

虐待の防止・早期発見、成年後見制度の利用支援等を実施

＜権利擁護に関する相談対応実績 延べ件数＞ (単位：件)

区 分	平成 30 年度	令和元年度
相談件数	1,508	1,272

※高齢者虐待に関する実績は資料3を参照

## ③ 地域包括ケアシステム構築に向けた業務

地域ケア会議を通じて社会的資源が有機的に連携することができる環境整備等を実施

＜地域ケア会議の実績 延べ件数＞ (単位：回数)

区 分	平成 30 年度	令和元年度
実施回数	41	40

## ④ 介護支援専門員への支援業務

支援困難事例に関する介護支援専門員への助言及び日常的な指導活動等を実施  
 <介護支援専門員に関する相談対応実績 延べ件数> (単位：件)

区 分	平成 30 年度	令和元年度
相談件数	2,663	2,615

地域包括支援センターが主催し、経験 3 年未満の介護支援専門員を対象に、認知症、生活習慣病悪化予防、服薬等に関する研修会を 22 回、開催した。

## ⑤ 介護予防ケアマネジメント

チェックリスト対象者、要支援 1 及び 2 認定者に対して、介護予防及び日常生活支援を踏まえたケアプラン作成を実施

<介護予防ケアプラン作成実績 延べ件数> (単位：件)

区 分	平成 30 年度	令和元年度
予防給付	17,108	18,228
介護予防ケアマネジメント	11,820	12,354

## ⑥ 自己評価

各地域包括支援センターにおいて自己評価を実施

※詳細は資料 4 を参照

## ⑦ その他(市主催)

ア 地域包括支援センター職員を対象とした研修会

開催月日	内 容
令和元年 5 月 24 日	認知症に関する相談対応力向上について
7 月 26 日	在宅医療・介護連携推進に向けた取組について 市民啓発、もしバナゲームについて
9 月 27 日	生活習慣病重症化予防について 介護予防ケアマネジメントについて
10 月 25 日	障害の理解(発達障害)について
11 月 15 日	障害の理解(身体、知的障害)について
12 月 20 日	障害の理解(精神障害、ひきこもり)について
令和 2 年 1 月 17 日	障害者の相談支援について
2 月 7 日	生活困窮について

※上記内容のほか、介護保険制度改正や市の事業等について説明。

※3 月は新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、研修会を中止し、資料のみ配布。

イ 地域包括支援センター巡回訪問

- ・偶数月に実施。
- ・業務の進捗状況の確認や、事務連絡等を実施した。

ウ 個別地域ケア会議

- ・介護支援専門員や介護保険サービス事業所職員等の資質向上を目的に、個別課題の解決等を行う個別地域ケア会議を 71 回開催した。
- ・血圧や食生活など、対象者の生活歴や医療情報の把握が不十分なケースをテーマに実施した会議では、出席した医療専門職の助言により、それらの情報の重要性を共有した。

⑧ 重点取組に対する実施状況

ア 上越市版地域包括ケアシステムの構築

上越市版地域包括ケアシステムの構築に向け、障害福祉制度や障害特性及び自立支援等についての理解を深めるため、職員研修会を実施した。

令和 2 年 4 月から、地域包括支援センターの業務に、障害のある人やひきこもり、生活困窮者の相談機能を付加した。

イ 上越市認知症施策総合戦略(上越市版オレンジプラン)に基づく認知症施策の推進

認知症に関する知識や対応能力を高めることを目的に、認知症疾患医療センターを講師に研修会を実施した。また、地域包括支援センターが「認知症なんでも相談室」の役割を持っていることをパンフレットに掲載した。



④ 相談内容

	たかだ	みんなできいる	センター病院	高田の郷	リポーン	ふもと	府中会	府中会(再掲)	名立(再掲)	しおさい	大湯(再掲)	頸城(再掲)	柿崎	柿崎(再掲)	吉川(再掲)	浦川原	浦川原(再掲)	安塚(再掲)	大島(再掲)	牧(再掲)	あたご					計	
																					三和(再掲)	中郷(再掲)	板倉(再掲)	清里(再掲)			
介護保険	要介護度認定関係	1,458	882	1,105	546	1,012	449	1,186	936	250	467	301	166	602	412	190	519	202	105	55	157	1,000	236	198	495	71	9,226
	サービス内容関係	1,561	1,801	968	814	2,080	433	1,206	851	355	545	357	188	692	499	193	817	274	145	165	233	1,127	271	270	361	225	12,044
	苦情関係	13	10	3	1	9	13	9	9	0	10	8	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	69
	サービス紹介	767	331	412	144	389	403	387	376	11	363	247	116	290	239	51	243	70	19	108	46	133	11	69	12	41	3,882
	その他	0	0	424	223	241	1	84	84	0	246	125	121	20	1	19	52	4	46	2	0	13	4	0	9	0	1,304
介護計	3,799	3,024	2,912	1,728	3,731	1,299	2,872	2,256	616	1,631	1,038	593	1,604	1,151	453	1,631	550	315	330	436	2,274	522	538	877	337	26,505	
介護方法や介護の悩み	524	801	335	106	73	176	593	505	88	379	323	56	950	734	216	478	247	54	159	18	582	60	300	25	197	4,997	
医療	250	1,389	1,228	654	234	169	815	647	168	444	349	95	332	265	67	841	321	118	318	84	725	63	204	365	93	7,081	
高齢者や介護者の健康	939	1,985	1,599	662	972	846	947	784	163	595	435	160	1,316	1,099	217	1,344	441	152	449	302	1,856	480	886	396	94	13,061	
権利擁護関係	虐待(疑いを含む)	34	27	45	33	15	157	70	70	0	7	2	5	21	5	16	49	7	0	18	24	37	8	9	20	0	495
	消費者被害	2	0	1	0	1	0	1	1	0	5	2	3	2	2	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	14
	多重債務	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1	0	5	0	0	0	0	0	0	9
	日常生活自立支援事業	6	0	1	0	1	11	13	13	0	4	0	4	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	38
	成年後見制度	45	18	169	95	25	76	56	38	18	21	9	12	13	13	0	45	9	5	14	17	87	3	2	30	52	650
その他	0	0	7	14	3	13	19	9	10	0	0	0	2	2	0	7	1	6	0	0	1	0	0	1	0	66	
権利計	87	45	223	142	47	258	159	131	28	37	13	24	38	22	16	110	20	12	37	41	126	11	12	51	52	1,272	
見守り(実態把握から)	25	127	17	22	18	0	52	28	24	4	1	3	8	8	0	56	12	5	0	39	1	1	0	0	0	0	
保健・福祉サービス	ふれあいランチサービス	9	43	36	23	79	112	95	47	48	17	14	3	42	31	11	120	34	22	40	24	144	3	59	66	16	720
	美助っ人・ボランティア	5	86	23	13	19	56	19	19	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	1	0	0	226
	すこやかサロン	1	16	22	10	3	40	13	2	11	3	3	0	23	16	7	87	19	15	12	41	30	2	7	3	18	248
	ショートステイ	2	10	3	3	14	32	4	4	0	2	1	1	1	1	0	39	22	0	16	1	3	0	0	0	3	113
	日常生活用具	6	13	11	0	9	17	28	15	13	3	3	0	2	1	1	18	3	1	1	13	34	1	6	24	3	141
	福祉施設	10	43	60	28	165	33	285	236	49	18	8	10	18	7	11	196	99	3	64	30	29	0	0	0	29	885
	外出支援サービス	0	0	4	4	8	11	16	15	1	6	5	1	0	0	0	32	7	10	11	4	6	5	1	0	0	87
	福祉機器	0	40	71	12	89	13	46	33	13	18	17	1	0	0	0	63	28	1	20	14	23	2	10	0	11	375
	住宅改修	4	22	44	17	63	69	130	75	55	11	3	8	8	0	8	48	10	8	19	11	17	0	0	12	5	433
	救急医療情報キット	0	0	2	4	4	12	3	3	0	8	8	0	1	1	0	6	2	1	3	0	8	0	7	1	0	48
	その他(生きがいデイ)	0	0	0	10	29	4	103	101	2	18	16	2	7	6	1	1	1	0	0	0	4	0	1	3	0	176
	生活・経済関係	0	131	939	484	361	75	120	100	20	139	102	37	25	25	0	374	176	16	122	60	201	1	19	181	0	2,849
	保・福祉計	37	404	1,215	608	843	474	862	650	212	245	182	63	127	88	39	984	401	77	308	198	502	14	112	291	85	6,301
その他	法律相談	0	2	10	10	56	1	2	1	1	1	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	84
	いきがい関係	0	1	0	318	0	210	0	0	0	95	81	14	5	5	0	55	30	3	22	0	1	1	0	0	0	685
	その他(障害)	0	0	38	34	6	14	13	13	0	140	47	93	74	66	8	24	10	7	6	1	31	0	26	0	5	374
	その他計	0	3	48	362	62	225	15	14	1	236	129	107	79	71	8	81	40	10	30	1	32	1	26	0	5	1,143
合計	5,636	7,651	7,560	4,262	5,982	3,447	6,263	4,987	1,276	3,567	2,469	1,098	4,446	3,430	1,016	5,469	2,020	738	1,631	1,080	6,097	1,151	2,078	2,005	863	60,360	

⑤ ケアマネジメント支援

	たかだ	みんなできいる	センター病院	高田の郷	リポーン	ふもと	府中会	府中会(再掲)	名立(再掲)	しおさい	大湯(再掲)	頸城(再掲)	柿崎	柿崎(再掲)	吉川(再掲)	浦川原	浦川原(再掲)	安塚(再掲)	大島(再掲)	牧(再掲)	あたご	三和(再掲)	中郷(再掲)	板倉(再掲)	清里(再掲)	計	
相談件数	456	45	96	310	47	71	156	81	75	65	34	31	49	23	26	255	61	78	107	9	460	132	101	150	77	2,010	
支援内容	サービス担当者会議	174	10	25	72	17	8	73	22	51	19	16	3	4	2	68	15	29	21	3	156	88	4	31	33	626	
	同行訪問	248	36	57	69	14	27	39	18	21	30	24	6	18	7	11	58	18	20	15	5	138	21	22	67	28	734
	単独訪問	8	13	15	3	0	16	5	4	1	8	1	7	5	4	1	16	1	8	0	7	5	0	5	0	0	94
	社会資源の紹介	9	4	4	3	3	37	14	14	0	13	6	7	10	1	9	13	5	1	7	0	6	0	6	0	0	116
	関係機関の調整	1	10	0	9	16	48	50	48	2	24	11	13	13	1	12	73	18	1	36	18	36	0	17	19	0	280
	ケアマネへの研修会開催	1	0	1	0	0	3	3	3	0	4	1	3	0	0	0	4	0	1	3	0	11	4	2	2	3	27
	本庁、総合事務所への連絡	1	0	4	3	2	17	0	0	0	11	7	4	7	3	4	39	3	10	16	10	60	8	36	16	0	144
	その他(カンファレンス)	290	1	24	151	12	10	4	4	0	2	2	0	33	17	16	18	1	8	9	0	49	11	9	16	13	594
	計	732	74	130	310	64	166	188	113	75	111	68	43	90	35	55	289	61	78	107	43	461	132	101	151	77	2,615



1. 新規虐待受理件数（疑い含む）

	総計
H26年度	28
H27年度	40
H28年度	37
H29年度	50
H30年度	51
R1年度	62

2. 被虐待者の通報者内訳（重複あり）

	ケアマネ	高齢者本人	親族・家族	近隣・知人	民生委員	行政職員	介護保険事業所	警察	包括	医療機関	虐待者自身	その他
H26年度	13	2	2	1	3	0	1	5	0	0	0	1
H27年度	16	0	4	0	1	0	6	11	0	0	0	2
H28年度	13	0	2	3	0	0	5	14	0	0	1	1
H29年度	7	3	2	0	1	1	3	28	3	2	0	0
H30年度	9	0	3	0	0	2	12	22	0	1	0	2
R1年度	14	1	6	0	0	3	10	23	0	2	1	2

3. コアメンバー会議開催数

	総計
H26年度	26
H27年度	32
H28年度	23
H29年度	24
H30年度	34
R1年度	44

4. 新規被虐待者の性別

	総数	性別	
		男性	女性
H26年度	23	2	21
H27年度	24	2	22
H28年度	22	6	16
H29年度	20	5	15
H30年度	24	7	17
R1年度	34	8	26

5. 虐待の種別（重複あり）

	身体的虐待	介護放棄	心理的虐待	性的虐待	経済的虐待
H26年度	18	4	12	0	5
H27年度	19	2	10	0	3
H28年度	21	2	14	0	0
H29年度	14	3	13	0	2
H30年度	22	5	16	0	2
R1年度	30	1	10	0	5

6. 新規被虐待者の年齢

	総数	年齢						
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	64歳以下
H26年度	23	2	1	6	6	4	4	0
H27年度	24	1	2	2	6	10	3	0
H28年度	22	1	2	3	7	4	5	0
H29年度	20	1	1	4	5	4	5	0
H30年度	24	4	3	5	4	3	4	1
R1年度	34	5	4	5	8	7	4	1

7. 被虐待者の介護保険の認定状況

	総数	介護保険の認定状況								
		未申請	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
H26年度	23	3	1	0	1	2	7	3	4	2
H27年度	24	5	0	2	1	4	7	1	4	0
H28年度	22	2	0	1	0	5	5	6	3	0
H29年度	20	8	0	0	2	3	5	2	0	0
H30年度	24	5	0	1	1	5	7	1	3	1
R1年度	34	6	1	3	1	8	1	6	6	2

8. 被虐待者の認知症の有無（介護保険認定者の内、介護保険認定調査票による内訳）

	総数	認定なし	認定あり						
			自立	I	II a	II b	III a	III b	IV
H26年度	23	4	1	3	4	6	5	0	0
H27年度	24	5	2	2	0	9	5	1	0
H28年度	22	2	1	3	0	7	9	0	0
H29年度	20	8	1	4	1	4	1	0	1
H30年度	24	5	2	4	3	3	4	1	2
R1年度	34	11	2	4	2	3	9	2	1



9. 虐待者との同居・別居

	総数	虐待者とのみ同居	虐待者及び血家族と同居	虐待者と別居
H26年度	23	12	10	1
H27年度	24	12	10	2
H28年度	22	8	14	0
H29年度	20	11	9	0
H30年度	24	9	15	0
R1年度	34	12	19	3

10. 世帯構成

	総数	夫婦二人	未婚の子と同一世帯	配偶者と未婚の子	子夫婦と同一世帯	配偶者と既婚の子	その他 ※1
H26年度	23	4	10	0	8	1	0
H27年度	24	4	5	2	8	4	1
H28年度	22	4	5	2	6	4	1
H29年度	20	4	6	0	8	1	1
H30年度	24	4	7	1	6	1	5
R1年度	34	8	7	6	7	0	6

11. 虐待者との関係（重複あり）

	総数	夫	妻	息子	娘	息子の妻	兄弟姉妹	娘の夫	孫	その他
H26年度	25	4	1	12	3	2	0	2	1	0
H27年度	24	4	0	14	2	2	0	1	1	0
H28年度	22	4	4	5	3	2	1	1	2	0
H29年度	20	5	1	10	1	1	0	0	1	1
H30年度	24	5	2	10	2	2	2	0	0	1
R1年度	34	10	1	11	6	1	2	0	2	1

12. 虐待への対応

	総数	分離・一時分離					在宅サービス等 等に対応
		施設入所※2	SS利用	本人入院	その他※3		
H26年度	23	9	3	3	1	2	14
H27年度	24	3	1	0	0	2	21
H28年度	22	9	1	7	1	0	13
H29年度	20	5	2	1	2	0	15
H30年度	24	8	1	1	1	5	16
R1年度	34	13	1	3	5	4	21

※1：きょうだい夫婦との同居、ひとり暮らしなど  
 ※2：特別養護老人ホーム  
 ※3：親族宅へ避難、虐待者の入院、民間アパートへの入居

13. 介護保険新規申請

	総計
H26年度	0
H27年度	1
H28年度	1
H29年度	0
H30年度	4
R1年度	0

14. 成年後見制度利用（検討中・手続き中含む）

	総計	
	総計	市長申立
H26年度	4	1
H27年度	1	0
H28年度	0	0
H29年度	0	0
H30年度	0	0
R1年度	2	1

○まとめ

- ・平成30年度と同様に、身体的虐待の件数が多い。
- ・被虐待者の要介護度について、平成30年度は要介護3以上が5人だったのに対し、令和元年度は14人と増えている。
- ・虐待の発生要因について、「家族関係の悪さ」や「養護者の精神疾患」は継続して多いが、令和元年度は養護者の介護負担が背景と思われる事例が増えている。
- ・介護負担の背景には、被虐待者の認知症の進行や身体機能の低下が見られる。
- ・養護者の背景には、疑いも含め、知的障害や精神疾患を抱えている状況があったほか、生活が困窮しているケースもあった。必要に応じて、高齢者の入院や介護保険サービスの利用による分離を図るなど、虐待解消を図った。
- ・数十年前から養護者と高齢者の関係性が悪いケースが多い。現状の課題に目を向けるだけでなく、これまでの家族間の関係性等もアセスメントを深める必要がある。



## 自己評価項目説明

### 「1 組織運営体制等」

3 職種の配置や平日以外の相談窓口の設置、住民に対する事業所の周知、個人情報管理、苦情対応等利用者満足の上昇等に関する事。

### 「2-(1) 総合相談支援」

市に対する相談実績の報告や、記録の管理等に関する事。

### 「2-(2) 権利擁護」

高齢者虐待対応や、消費者被害に関する関係機関との連携等に関する事。

### 「2-(3) 包括的・継続的ケアマネジメント」

研修会の企画・開催や相談事例の管理など、介護支援専門員に対する支援等に関する事。

### 「2-(4) 地域ケア会議」

個別地域ケア会議や、地域ケア会議に関する事。個別地域ケア会議開催後の事例のモニタリングや、市に対する計画書・報告書の提出等に関する事。

### 「2-(5) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援」

介護予防ケアマネジメント・介護予防支援のケアプランにおいて、インフォーマルな資源の検討や導入や、居宅介護支援事業所に委託した際の、台帳への記録・管理等に関する事。

### 「3 事業間連携（社会保障充実分事業）」

医療関係者との連携や、認知症初期集中支援チームとの情報共有等に関する事。

## 令和 2 年度地域包括支援センターの運営状況

## (1) 令和 2 年度重点取組

## ① 介護支援専門員への支援について

かかりつけ医や多職種と顔の見える関係を構築し、関係機関との連携体制を推進する。

## ② 地域ケア個別会議について

介護認定要支援者の自立を阻害する課題を解決するために、助言者を交えた地域ケア個別会議を実施し、自立支援を検討する。

## ③ 地域ケア推進会議について

障害福祉や高齢者の見守り等に関する地域ケア推進会議を通して、上越市版地域包括ケアシステムの構築を目指す。

## (2) 令和 2 年度業務内容

## ① 高齢者支援業務

## ア 総合相談支援業務

地域の高齢者の相談業務、実態把握、福祉サービスの調整等の実施

<総合相談支援業務の相談対応実績 延べ件数> (単位:件)

区 分	令和元年度	令和 2 年度
介護保険	26,505	6,400
高齢者や介護者の健康	13,061	4,618
医療	7,081	2,328
介護方法や介護の悩み	4,997	1,769
保健・福祉サービス	6,301	1,579
認知症に関すること		861
実態把握	8,055	3,658

※令和 2 年 8 月末時点

## イ 権利擁護業務

虐待の防止・早期発見、成年後見制度の利用支援等の実施

<権利擁護に関する相談対応実績 延べ件数> (単位:件)

区 分	令和元年度	令和 2 年度
相談件数	1,272	542

※令和 2 年 8 月末時点

## ウ 介護支援専門員への支援業務

支援困難事例に関する介護支援専門員への助言及び日常的な指導活動の実施

<介護支援専門員に関する相談対応実績 延べ件数> (単位:件)

区 分	令和元年度	令和 2 年度
相談件数	2,615	1,129

※令和 2 年 8 月末時点

## エ 介護予防ケアマネジメント

チェックリスト対象者、要支援1及び2認定者に対して、介護予防及び日常生活支援を踏まえたケアプラン作成の実施。

＜介護予防ケアプラン作成実績 延べ件数＞ (単位:件)

区 分	令和元年度	令和2年度
予防給付	18,228	7,791
介護予防ケアマネジメント	12,354	4,999

※令和2年8月末時点

## ② 障害者等(ひきこもりの人を含む)支援業務

## ア 総合相談支援業務

地域の障害のある人、ひきこもりの人等の相談業務、実態把握、福祉サービスや制度等の利用に関する調整等の実施

＜総合相談支援業務の相談対応実績＞ (単位:人)

区 分	令和2年度
相談実人数	256

＜延べ件数＞ (単位:件)

区 分	令和2年度
健康・医療	546
不安の解消・情緒の安定	389
家計・経済	389
福祉サービスの利用	331
就労	320
家族関係・人間関係	257
障害や症状の理解	192
ひきこもり	67

※令和2年8月末時点

## イ 権利擁護業務

虐待の防止・早期発見、成年後見制度の利用支援等の実施

＜権利擁護に関する相談対応実績 延べ件数＞ (単位:件)

区 分	令和2年度
相談件数	110

※令和2年8月末時点

## ③ 生活困窮者支援業務(自立相談支援事業)

生活困窮者の相談対応及び自立に向けた支援等の実施

＜生活困窮に関する相談対応等実績＞ (単位:人)

区 分	令和2年度
相談実人数	139

※令和2年7月末時点

## ④ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域ケア会議を通して社会的資源が有機的に連携することができる環境整備等の実施

＜地域ケア会議の実績 延べ件数＞

(単位:回数)

区 分	令和元年度	令和2年度
地域ケア推進会議	40	14
地域ケア個別会議	71	3

※令和2年9月末時点

## ⑤ その他(市主催)

## ア 地域包括支援センター職員を対象とした研修会

開催日時	内 容
令和2年6月19日	地域ケア個別会議について
8月18日	権利擁護について ケアマネジメント業務について
11月10日	認知症について 介護予防について
令和3年3月10日	次年度の事業について

## イ 地域包括支援センター管理者意見交換会

開催日時	内 容
令和2年7月29日	実態把握について
12月中旬	意見交換

## ウ 地域包括支援センター障害担当職員意見交換会

開催日時	内 容
令和2年8月11日	意見交換・情報共有・事例検討等
9月15日	

※今後毎月開催予定

## エ 生活困窮者自立支援事業支援調整会議

開催日時	内 容
令和2年6月16日	意見交換・情報共有・事例検討等
7月14日	
8月11日	
9月15日	

※今後毎月開催予定

## オ 地域包括支援センター巡回訪問

- ・業務の進捗状況の確認や、事務連絡などを行う。
- ・6月、9月に実施。 ※次回、令和3年1月に実施予定。

## ⑥ 重点取組に対する進捗状況

## ア 介護支援専門員への支援について

- ・令和2年度研修会開催実績（令和2年9月末時点）：3回
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、開催を控えていたが、7月以降、参加人数を少なくしたり、消毒の徹底や参加者を限定するなど、配慮等を徹底し、開催している。
- ・テーマは「地域との連携」や「自殺予防」「医療連携」など、各地域の実情に合わせて計画・実施されている。

## イ 地域ケア個別会議について

- ・今年度から「介護予防のための地域ケア個別会議」を実施するため、新潟県高齢福祉保健課や県介護予防アドバイザーの協力の下、医療職の助言者を活用した会議を開催している。
- ・地域包括支援センターとの合意形成を図るため、研修会や巡回訪問で会議の目的を説明している。

## ウ 地域ケア推進会議について

- ・「地域での見守り」「地域での多職種連携」等をテーマに計画・開催している。
- ・障害福祉に関する内容の会議では、地域包括支援センターと相談支援事業所・地域等のネットワークづくりを目的に実施した。

## 令和 2 年度すこやかに老いるための市民啓発講座の実施状況（市独自の介護予防事業）

## (1) 目的

今後どのように老いていき、どのような老後を過ごしたいかなどを自分のこととして考えていく機会とする。

身近な相談先である地域包括支援センターや地域の医療介護サービスについて知り、不安なく老後を過ごす。

認知症や心の健康について学び、地域とつながりを持つことの大切さや自分でできることを考えるきっかけとする。

## (2) 実施状況

35 回(市内 28 会場ごとに 2 講座、全 56 回開催予定)

※当初、市内 28 会場ごとに 4 講座、全 112 回の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、開催時期を遅らせるとともに各会場 2 講座とした。また、各講座 1 時間とし、事前申込み制とした。

## &lt;実施内容と参加者延べ数&gt;

回	内 容	講 師	延べ参加者数
1	①住み慣れた地域で暮らし続けるということ ②知っていますか？「人生会議」	市職員(すこやかなくらし包括支援センター) 地域包括支援センター職員	142 人
2	①認知症の正しい理解 ②こころの健康・からだの健康	認知症疾患医療センター職員 市職員(すこやかなくらし包括支援センター、健康づくり推進課、13 区総合事務所保健師)	137 人
合 計			279 人

※令和 2 年 9 月末時点